

①-7 「主体的・対話的で深い学び」を支える自己肯定感・有用感を高める授業を目指して

1. ワークショップのねらい

マイクロスピーチ活動やマイクロプレゼンテーション活動をどのように行うと生徒の自己肯定感や自己有用感が効果的に高まるか、マイクロティーチングを体験することを通して考えることができる

2. ワークショップの内容

Time	Contents	Material など
5	自己紹介と学校紹介など マイクロスピーチやマイクロプレゼンテーションについて	
5	自己紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・発表グループ(2、3人) ・教科書や指導書のコピー
5	COMET I Lesson 4 Goal Setting の導入(5分)についての話し合い、計画、練習	
5		
5	発表①	<ul style="list-style-type: none"> ・2グループで1つの発表場所を使用 ・ビデオカメラ、スマホ、タブレット、学び愛カード
5	(発表5分×2+コメント記入時間)	
5		
5	振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・発表グループ ・ビデオカメラ、スマホ、タブレット、学び愛カード、Reflection Sheet
5	練習	
5		
5	発表②	<ul style="list-style-type: none"> ・下の図のような配置、2グループで1つの会場を使用 ・ビデオカメラ、スマホ、タブレット、学び愛カード
5	(発表5分×2+コメント記入時間)	
5		
5	振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・発表グループ ・ビデオカメラ、スマホ、タブレット、学び愛カード、Reflection Sheet
5	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・個人→発表グループ ・WORKSHEET (このレジユメの裏)
5	質疑応答	

3. 講師連絡先

北海道釧路東高等学校 工藤よしの

email 738451@hokkaido-c.ed.jp

Reflection Sheet ～自分のがんばりを記録する～

Group () Name ()

学び愛カードや映像を見て、自分が頑張ったこと、できたこと、わかったことなどを書きましよう。

1回目

2回目

Reflection Sheet ～自分のがんばりを記録する～

Group () Name ()

学び愛カードや映像を見て、自分が頑張ったこと、できたこと、わかったことなどを書きましよう。

1回目

2回目

WORKSHEET

August 10, 2018
H30 高英研 夏季セミナー

①-7 「主体的・対話的で深い学び」を支える自己肯定感・有用感を高める授業を目指して

<ワークショップのねらい>

マイクロスピーチ活動やマイクロプレゼンテーション活動をどのように行うと生徒の自己肯定感や自己有用感が効果的に高まるか、マイクロティーチングを体験することを通して考えることができる

◎ マイクロティーチングを体験した感想をお書きください。

◎ マイクロティーチングを体験して、マイクロ活動をどのように行うと生徒の自己肯定感や自己有用感が効果的に高まると思いますか。

(マイクロ活動を行う上で配慮すべきことや生徒へ確認しておくべきこと、大事にすべきことなど)

学び愛カード

Group ()

Name ()

声の大きさ	発表の工夫	内容	意欲

<発表を聞いてわかったこと、気がついたことや感想、コメント>

学び愛カード

Group ()

Name ()

声の大きさ	発表の工夫	内容	意欲

<発表を聞いてわかったこと、気がついたことや感想、コメント>